

アクションプラン編

令和元年度～令和3年度

事前に備えるべき目標 1 被害の発生抑制により人命を保護する

(公共施設の耐震化・計画的保全等)

●公共施設の耐震化（各所管課）総計 3-1、4-1、4-2 地防 5-1、5-3

震災時に応急活動拠点となる建築物等はおおむね耐震化が完了しており、引き続き市有建築物の耐震化を図っていく。

取組項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
公共施設の耐震診断	福田体育館 関宿中央公民館 谷吉会館	鈴木貫太郎記念館 中根地域福祉センター 勤労青少年ホーム	選定・実施
公共施設の耐震化	中央公民館構造補強	診断結果により選定・実施	同左

●公共施設の計画的保全（各所管課）総計 3-1、4-1、4-2 地防 5-1、5-3

利用者の安全と利便性を確保し、建物の長寿命化を図るため、公共施設の改修等の整備を計画的に行う。

取組項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
学校施設の整備	小中学校施設改修 (防水、トイレ改修等) 小中学校立木伐採	同左	同左
市営住宅の整備	宮崎団地1号棟外壁改修 太子堂団地の用途廃止	宮崎西団地1号棟屋 上防水改修	—
総合公園の整備	陸上競技場公認更新に伴 う更新工事	庭球場人工芝張替	庭球場人工芝張替
福祉施設の整備	七光台会館空調設備等改 修工事実施設計 老人福祉センター改修設 計	七光台会館空調設備 改修工事 老人福祉センター改 修工事	老人福祉センター 改修工事
公民館・コミュニ ティセンターの整 備	北部公民館空調設備改修 設計 北コミュニティセンター 空調設備改修 関宿公民館空調設備改修 二川公民館空調設備改修	南コミュニティセン ター大規模改修設計 北部公民館空調設備 改修	—

消防施設の整備	関宿分署屋上防水改修	南分署外装修繕工事	—
消防分団の整備	新築 (2 棟) 解体撤去 (2 棟) 設計業務 (2 棟) 測量業務 (4 か所) 用地買収 (1 か所)	新築 (2 棟) 解体撤去 (2 棟) 設計業務 (2 棟) 測量業務 (2 か所) 用地買収 (2 か所)	新築 (2 棟) 解体撤去 (2 棟) 設計業務 (2 棟) 測量業務 (2 か所)

●子ども館の充実（児童家庭課、営繕課）総計 2-2

取組項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
新たな子ども館の整備	子ども館設計業務	子ども館設計業務及び建設	子ども館の建設

（民間建築物の耐震化）

●住宅改修支援事業（都市計画課）地防 5-1

野田市耐震改修促進計画に基づき、昭和 56 年 5 月以前の既存建築物（木造住宅）について、耐震診断及び耐震改修工事に助成を行うほか、簡易耐震相談会を実施し耐震化の啓発を行い旧耐震基準の既存住宅の耐震化を図る。

取組項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
耐震診断助成	15 件	15 件	15 件
耐震改修助成	4 件	4 件	4 件
普及啓発	耐震相談会 2 回	耐震相談会 2 回	耐震相談会 2 回

事業名：千葉県住宅・建築物安全ストック形成事業

●ブロック塀等改修促進事業（都市計画課）地防 5-1

危険私有ブロック塀等の撤去を促進することにより、道路に面する危険私有ブロック塀等の倒壊に伴う通行人の生命及び身体への被害の防止を図る。

取組項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
ブロック塀等除却助成	50 件	50 件	50 件

（民間建築物等の防火体制の整備）

●火災危険性の高い防火対象物等への査察業務等の推進（予防課）総計 4-1 地防 4-1

更なる違反是正の推進及び重大な事故発生の恐れのある施設等への的確な指導等を行うため、査察実施体制の強化を行う。

取組項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
重大な消防法令違反対象物に対する違反是正	・是正に応じない施設に対する公表制度の実施 ・違反処理研修の受講	・不備改善指導力の強化 ・査察規定の見直し	・マニュアル化による改善指導率の向上
特定防火対象物に対する査察	予防要員増員による査察体制の強化	査察体制の強化を図るため予防技術者の養成	予防要員及び予防技術者増員による査察体制の強化
危険物製造所等に対する査察	保安距離及び保有空地の規制がない施設への査察強化	長期使用施設に対する査察強化	過去不備指摘施設に対する査察強化
予防要員の増員	1名	—	2名
予防技術者の養成	—	8名	6名

●社会福祉施設等の防災体制の強化（保健福祉部）地防 8-3

社会福祉施設等の防災体制の強化を図るため、防災・減災対策を実施する事業者に補助金を交付する。

取組項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
補助金交付の手続のほか、事業者に対し補助対象事業に関する情報提供・啓発活動を行う。	実施	実施	実施

（家具転倒防止対策の強化）

●各家庭における家具転倒防止対策の実施率向上（防災安全課、保健福祉部）地防 5-1

各家庭において、家具転倒防止対策の実施率を向上させるため、市ホームページ、広報紙等による啓発を行う。また、高齢者・障がい者を対象に家具転倒防止器具取付事業を実施する。

取組項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
家具転倒防止器具取付事業を実施するとともに、事業の周知に努める。	実施	実施	実施

(地域における災害対応力の向上)

- 自主防災組織の結成促進及び活動支援（防災安全課）総計 4-1 地防 1-1 風 1-1
地域の防災力の向上を図るため、自主防災組織の結成を促進するとともに、地域に防災アドバイザーを派遣する。

取組項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
自主防災会数 /自治会数でみた自 主防災組織化率	221/57.5%	226/58.7%	231/60%

(避難行動要支援者の支援体制の強化)

- 避難行動要支援者の支援体制の強化（高齢者支援課及び関係各課）総計 4-1 地防 8-1
避難行動要支援者名簿を自治会、民生委員等に提供することにより、住民相互の助け合いを促し、地域の防災力を高める。

取組項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
実効性のある避難支 援体制の構築	実施	実施	実施

(密集市街地の環境整備（不燃領域率の向上）)

- 野田市駅西土地区画整理事業（都市整備課）総計 4-2、6-3
密集市街地での大規模火災に対する市街地機能の向上を図るため、野田市駅前広場を含む幹線道路等の完成に向け、建物移転や公共施設の整備を行う。
また、大規模災害時の建物崩壊による被害及び交通麻痺に対する道路機能の向上を図るため、野田市駅前広場及び野田市駅前線において、電線共同溝方式により電線類等を地中化し、無電柱化を図る。

取組項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
野田市駅西土地 区画整理事業	<ul style="list-style-type: none"> ・物件補償 ・野田市駅前線築 造工事 ・区画道路2号線 築造工事 	<ul style="list-style-type: none"> ・物件補償 ・野田市駅前線築造工事 ・区画道路2号線築造工 事 ・雨水管、污水管設置工 事 ・既設污水管撤去 	<ul style="list-style-type: none"> ・物件補償 ・駅前広場築造工事 ・野田市駅愛宕線築造 工事 ・污水管設置工事

事業名：野田市 野田市駅西地区

事業名：野田市 野田市駅西地区（駅前広場）

- 梅郷駅西土地区画整理事業（梅郷駅西土地区画整理事務所）総計 4-2、6-3

南部地域の玄関口としての機能が発揮できるように、土地区画整理事業を実施することで、駅前広場、都市計画道路を中心とした公共施設を整備改善することにより、交通ネットワークを確保する。

取組項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
① 物件交渉	物件移転補償交渉	—	—
② 物件補償	—	1 物件	—
③ 工事	—	—	道路整備

事業名：野田市 梅郷駅西地区

●狭あい道路整備等促進事業（土地区画整理事業未施行地区）（都市整備課）総計 6-3

長期間にわたり事業化されていない土地区画整理事業未施行地区について、都市計画の地区計画及び地区施設を定め、建蔽率・容積率の緩和を図るとともに、地区内の道路網や公共下水道を整備することにより、道路環境や住環境を改善し、防災機能の向上や通行の安全を確保する。

取組項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
住環境整備事業	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケート調査 ・説明会 ・測量業務委託 	<ul style="list-style-type: none"> ・整備方針検討 ・説明会 	<ul style="list-style-type: none"> ・地区計画の都市計画決定 ・建蔽率・容積率の都市計画変更

事業名：住環境整備事業

（無電柱化の推進）

●野田市駅西土地区画整理事業（都市整備課）【再掲】

（幹線道路等の整備）

●都市計画道路中野台中根線の整備（道路建設課）総計 4-2 地防 5-2

連続立体交差事業関連として、現道拡幅と交差点改良を行い、交通の円滑化、中央小及び宮崎小通学路の整備促進を図り、歩行者交通の改善を図る。

東武野田線を^{また}跨いだ 1 工区 250m 区間を連続立体交差事業の進捗に合わせ、拡幅整備をする。

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
年度別事業内容	用地買収、物件補償、物件調査	用地買収、物件補償、物件調査	用地買収、物件補償、物件調査、工事

事業名：野田市 中野台中野線

（事業期間：平成 31 年～令和 4 年（予定）、全体事業費：976 百万円）

●都市計画道路堤台柳沢線の整備（道路建設課）総計 4-2 地防 5-2

本路線は、外郭環状道路山崎吉春線と主要地方道つくば野田線と東西方向に連絡する幹線で、慢性的な渋滞のある主要地方道つくば野田線の交通量を分散させるものであり、また、清水公園東口へのアクセス道路でもある。

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
年度別事業内容	工事	用地買収、工事	工事

事業名：野田市 堤台柳沢線 2 工区

（事業期間：平成 31 年～令和 3 年（予定）、全体事業費：80 百万円）

●市道の整備（道路建設課）総計 4-2 地防 5-2

地域の骨格となる道路を整備し、災害時の避難経路を確保するとともに、通行空間の安全性を高める。

●市道 2 0 4 0 号線（中里字阿部）

排水施設も加味した拡幅道路として一体的に整備し、通勤通学者や周辺住民の利便性及び交通安全の向上を図る。全体延長 1,500m を 5 期に分け、現道幅員 3.64m を 6.5m に拡幅し、排水整備、舗装等を整備する。

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
年度別事業内容	工事	測量・設計、工事	用地買収、物件補償、物件調査

事業名：野田市 2040 号線

（事業期間：平成 30 年～令和 4 年（予定）、全体事業費：132 百万円）

●市道 9 3 0 5 7 号線（木間ヶ瀬字松野木）

幅員が狭く、車の通行や児童などの通学に危険な状況から、道路の拡幅整備を図る。現況幅員 3.64m を 7.5m（歩道幅員 2.0m・車道幅員 5.5m）に 365m を拡幅整備する。

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
年度別事業内容	測量・設計、物件調査、用地買収、物件補償、工事	用地買収、物件補償、工事	用地買収、物件補償、物件調査

事業名：野田市 93057 号線

（事業期間：平成 31 年～令和 7 年（予定）、全体事業費：189 百万円）

●市道 1 2 0 1 4 号線（船形字上原二）

七光台地区と主要地方道結城野田線をつなぐ道路であるが、幅員が狭く舗装されてい

ないため、周辺地域の利便性及び交通安全の向上を図るために道路を拡幅・整備する。

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
年度別事業内容	工事	工事	—

事業名：野田市 12014 号線

(事業期間：平成 30 年～令和 3 年 (予定)、全体事業費：50 百万円)

●自転車通行帯等整備事業

自転車と歩行者のすみ分けを図り、自転車の安全性・快適性及び歩行者の安全性を確保するために、路肩部分に矢羽根やピクトグラムを道路標示することにより、自転車の通行空間を整備する。

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
年度別事業内容	工事 (梅郷西駅前線 他)	自転車ネットワーク計 画策定 (市全域)、工事	工事

●生活道路修繕等事業 (管理課) 総計 4-2 地防 5-2

経年変化による舗装の破壊が多く、住民の苦情が寄せられ応急修理による日常管理 (穴埋め等) で対応しているが、十分な対応ができていない状況から、その対応のため平成 30 年度から実施している。また、道路用地寄附を受けて市道認定した道路整備を行っているが、整備延長が短くする状況が続いており、整備の進捗が遅れているため、事業を集約し予算化を行い生活道路については、市全域を 9 地区分けし、6 グループ割を行い、集中的な整備を行う。

取組項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
生活道路における舗装補修、舗装新設、道路改良の生活道路修繕等工事	生活道路修繕工事 G5 東部地区 2 G3 中央地区 (北 部・中央・南部)	生活道路修繕工事 等 G6 福田地区 G2 川間地区	生活道路修繕工事 生活道路新設工事等 G4 東部地区 1 G1 関宿地区

(橋梁等道路施設の維持修繕)

●橋梁長寿命化 (道路建設課) 総計 4-2 地防 5-2

平成 25 年に策定された橋梁長寿命化修繕計画に従い、橋長 10m 以上の 42 橋を対象に、国が定めた道路橋定期点検要領に基づき 5 年に 1 度、定期点検を行っている。現在は、平成 29 年に実施された定期点検結果を参考に、順次、橋梁修繕を行っている。

事業名：野田市 橋梁長寿命化修繕事業 (点検・計画策定)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
年度別事業内容	修繕設計、修繕工事	修繕設計、修繕工事	修繕設計、修繕工事

(事業期間：平成 28 年～、全体事業費：50 百万円)

事業名：野田市 橋梁長寿命化修繕事業（修繕・橋長 15m以上）

（事業期間：平成 30 年～、全体事業費：220 百万円）

事業名：野田市 橋梁長寿命化修繕事業（修繕・橋長 15m未満）

（事業期間：平成 30 年～、全体事業費：60 百万円）

●橋梁・大型カルバートの管理（管理課） 総計 4-2 地防 5-2

緊急時の輸送や避難時の通行の安全を確保するため、橋梁・大型カルバートの定期点検・修繕を行う。

取組項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
橋梁定期点検 107 橋			
横断歩道橋 1 橋	修繕工事 1 橋	修繕工事 1 橋	
大型カルバート 1 基	詳細設計	修繕工事	修繕工事

事業名：野田市 橋梁長寿命化修繕事業（点検・計画策定）

（事業期間：平成 28 年～、全体事業費：50 百万円）

事業名：野田市 横断歩道橋長寿命化修繕事業（点検・計画策定）

（事業期間：平成 27 年～、全体事業費：6 百万円）

事業名：野田市 横断歩道橋長寿命化修繕事業（修繕）

（事業期間：平成 30 年～、全体事業費：32 百万円）

事業名：野田市 大型カルバート長寿命化修繕事業（点検・計画策定）

（事業期間：平成 27 年～、全体事業費：5 百万円）

事業名：野田市 大型カルバート長寿命化修繕事業（修繕）

（事業期間：平成 31 年～、全体事業費：35 百万円）

（連続立体交差事業の整備促進）

●東武野田線連続立体交差事業（都市整備課） 総計 4-2

東武野田線を横断する主要地方道つくば野田線や主要地方道野田牛久線では、踏切遮断により、慢性的な交通渋滞が発生しており、都市機能や生活機能に様々な問題が生じている。そのため、愛宕駅と野田市駅を含む約 2.9 km 区間を高架化する連続立体交差事業により、踏切 11 か所を除却し、踏切による交通渋滞の解消、東西市街地の一体化、防災倉庫等の高架下利用及び消防・救急活動の迅速化を図る。

取組項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
連続立体交差事業	<ul style="list-style-type: none"> 高架橋工事 高架駅舎建築工事 	<ul style="list-style-type: none"> 高架橋工事 高架駅舎建築工事 高架軌道及び電気工事 	<ul style="list-style-type: none"> 高架橋工事（野田市駅二次施工） 仮線撤去工事 交差道路工事

事業名：野田市 東武野田線

(事業期間：平成 19 年度～令和 5 年度 (予定)、全体事業費：約 353 億円)

(防災拠点の強化 (交通結節点の改善))

●愛宕駅西口駅前広場の整備 (愛宕駅周辺地区市街地整備事務所) 総計 4-2

駅前広場は、交通結節機能や広場機能として極めて重要であり、特に非常時においては、交通拠点、避難拠点、物流拠点になり得ることから、早期整備が必要である。

取組項目	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
用地買収	A=324. 18 m ²	A=990. 39 m ²	A=527. 51 m ²
物件補償	1 件	1 件	4 件
駅広整備工事	—	—	一部

事業名：野田市 愛宕駅西口駅前広場

(事業期間：平成 27 年～令和 3 年 (予定)、全体事業費：1, 272 百万円)

●愛宕駅東口駅前広場の完成形整備 (愛宕駅周辺地区市街地整備事務所) 総計 4-2

駅前広場は、交通結節機能や広場機能として極めて重要であり、特に非常時においては、交通拠点、避難拠点、物流拠点になり得ることから、早期整備が必要である。

取組項目	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
測量試験費	—	—	実施設計
駅広整備工事	—	—	—

●野田市駅西土地地区画整理事業 (都市整備課) 【再掲】

●歩行者ネットワークの整備 (愛宕駅周辺地区市街地整備事務所) 総計 4-2

連続立体交差事業による踏切除却に併せ、愛宕駅周辺の歩行者ネットワークを整備することにより、歩行者の安全かつ快適な動線を確保し、東西市街地の一体化を図り、賑わいのあるまちづくりの基盤を作る。

取組項目	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
測量試験費	—	—	実施設計
用地買収	—	—	A=550 m ²
築造工事	—	W=4. 0m、L=35. 0m	—

(消防力の強化)

●常備消防活動体制の充実 (消防本部) 総計 4-1

多様化する災害に対応できるよう常備消防体制の充実・強化を図る。

取組項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
常備消防車両の整備	・高規格救急車	—	・小型動力ポンプ付水槽車 ・災害対策車 ・高規格救急車 ・救助工作車

●消防団活動体制の充実（消防本部）総計 4-1 地防 4-3 風 4-3

地域における消防防災力の向上を図るため、消防団活動体制の充実を図る。

取組項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
消防団器具置場の整備	2棟	2棟	2棟
消防団車両の更新	第5分団ポンプ車	—	消防団ポンプ車
消防団服制・装備の充実強化	消防団活動服	チェーンソー	防塵マスク、防塵メガネ、耐切創性手袋、ヘルメット

（消防水利の整備）

●消防水利の整備（警防課）総計 4-1 風 4-3

大規模災害時の消火用水を確保するため、計画的な耐震性貯水槽の整備を行う。

取組項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
耐震性貯水槽の新設	1基	—	1基

（浸水対策の推進）

●河川の改修（管理課）総計 1-3 風 3-1

浸水被害を軽減するため、くり堀川等を改修することで、日の出町及び周辺地区の排水不良の解消を進める。下水道整備計画と整合を図りながら、排水不良地区を解消するため、河川及び排水路・管渠の整備を行う。

取組項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
くり堀川の改修	下層ボックスカルバート布設（4,100×3,300、L=30m） 法面補修工事（L=30m）	下層ボックスカルバート布設（4,100×3,300、L=30m） 橋梁下部改修・附帯工事（L=20m）	下層ボックスカルバート布設（4,100×3,300、L=19.5m） 法面補修工（L=19.5m）
排水路の整備・管理	①西三ヶ尾排水整備（物件調査） ②六丁四反調整池築造（掘削工 V=4,500m ³ ）	①西三ヶ尾排水整備（物件補償） ②六丁四反調整池築造（掘削工 V=4,500m ³ ）	①西三ヶ尾排水整備（ボックスカルバート橋改修） ②六丁四反調整池築造（掘削工 V=4,500m ³ ）

③柏寺排水路 ④蕃昌宮前排水整備 (舗装本復旧 A=3,450 m ²) ⑤中里込角排水整備 (U型水路 1,500×1,500、L=30m) ⑥上花輪新町排水整備 ⑦谷津水路 ^{しゅんせつ} 浚渫工事 (浚渫 L=130m) ⑧西三ヶ尾古和清水調整池築造 (測量調査設計・調整池工 V=1,000m ³) ⑨中里五駄排水整備	③柏寺排水路 (測量調査・設計) ④中里込角排水整備 (U型水路 1,500×1,500、L=30m) ⑤上花輪新町排水整備 (VU φ500、L=95m) ⑥谷津水路浚渫工事 (浚渫 L=130m) ⑦西三ヶ尾古和清水調整池築造	③柏寺排水路 (ボックスカルバート橋改修) ⑤中里込角排水整備 (U型水路 1,500×1,500、L=30m) ⑥上花輪新町排水整備 ⑦谷津水路浚渫工事 (浚渫 L=130m) ⑧西三ヶ尾古和清水調整池築造
--	---	---

事業名：野田市 22222 号線ほか (冠水対策)

(事業期間：平成 24 年～令和 5 年 (予定)、全体事業費：3,967 百万円)

事業名：野田市 93710 号線 (冠水対策)

(事業期間：令和 2 年～令和 4 年 (予定)、全体事業費：463 百万円)

●浸水被害の軽減と対策の強化 (雨水施設の整備) (下水道課) 総計 4-1 地防 5-4 風 3-1
 近年の局地的な大雨に対し、浸水被害を軽減するため、対策を強化し、地域の状況に応じた効率的な雨水整備を行う。

関宿地区 (阿部沼第 1 排水区内、宝珠花地区) の浸水被害の軽減を目的とした雨水対策として、阿部沼第 1 号調整池、阿部沼第 2 調整池、阿部沼第 3 調整池及び雨水幹線の整備を行う。

桜木地区 (南部 2 排水区) の浸水被害の軽減を目的とした雨対策として、南部 2 排水区の雨水幹線の整備を行う。

取組項目	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
雨水管渠等の整備 (50mm/h 対応)	○幹線整備 [整備] 幹線工事 整備延長 17.0m	同左 [整備] 幹線工事 整備延長 70.0m	同左 [整備] 幹線工事 整備延長 70.0m
雨水浸透施設の整備	○幹線整備 [整備] 調整池用地取得 工事委託	同左 [整備] 調整池築造	同左 [整備] 調整池築造

計画名称：野田市における安全・安心な公共下水道の推進 (防災・安全) (重点計画)

●ハザードマップの作成及び配布（管理課）総計 4-1 地防 3-1

洪水危険箇所について、円滑な避難を確保するために必要な事項を掲載した洪水ハザードマップを作成し、関係住民に周知を図る。

取組項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
作成及び配布	ハザードマップの作成及び配布	冠水箇所の更新	冠水箇所の更新

（農業用施設の維持管理）

●公共施設の計画的保全（農政課）

取組項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
保全計画	農道橋	—	—
実施設計	船形揚排水機場堤外排水路	—	—
補修工事	船形揚排水機場 新江川排水機場 新五駄排水機場 大作排水路	船形揚排水機場堤外排水路 新江川排水機場 新五駄排水機場	新江川排水機場 新五駄排水機場 出洲排水機場

（宅地の滑動崩落対策）

●大規模盛土造成地マップの作成及び調査（都市計画課）地防 3-1

阪神・淡路大震災や東日本大震災等において、谷や沢を埋めた造成宅地又は傾斜地盤上に腹付けした大規模な造成宅地で、地滑りの変動（滑動崩落）が生じ造成宅地における崖崩れ又は土砂の流出による被害が発生したことから、既存の造成宅地について予防対策を進めるため変動予測調査を実施し、その結果を公表することで住民の滑動崩落被害に関する理解を深めるとともに、危険箇所の滑動崩落調査を行う。

取組項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
作成及び調査	・大規模盛土造成地マップの作成及び公表	・大規模盛土造成地の造成年代等を調査し台帳作成	・擁壁や公共施設等の変状の有無を現地調査し、擁壁や公共施設等に変状が見られたものについて、地盤調査を行い、地形や土質等を把握した上で安定計算を行う

事前に備えるべき目標 2 救助・救急及び医療活動が迅速に行われるとともに、被災者等の健康・避難生活環境を確実に確保する

(物資等の供給体制の確保)

●防災備蓄品の整備（防災安全課）総計 4-1 地防 1-1

災害時の被災者支援体制を強化するため、帰宅困難者用を含む防災備蓄品を拡充するとともに、避難所に備蓄倉庫を整備する。

取組項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
防災備蓄品の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・段ボールベッド ・簡易トイレ ・発電機 	<ul style="list-style-type: none"> ・発電機 ・ブルーシート（3間×4間） ・液体ミルク ・長期保存用ビスコ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ブルーシート（3間×4間） ・液体ミルク ・長期保存用ビスコ

(応急給水体制の整備)

●災害時における非常用井戸水の供給（水道部）総計 4-1 地防 7-3

災害時における飲料水の確保のため、常用及び非常用井戸における地下水を飲料水として提供するための設備を保守・整備をする。

取組項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
給水施設の整備	東金野井浄水場 <ul style="list-style-type: none"> ・No.3 ろ過機更新工事 ・ろ過設備盤更新工事 ・取水ポンプ盤更新工事 	東金野井浄水場 <ul style="list-style-type: none"> ・No.1 ろ過機更新工事 ・ろ過ポンプ盤更新工事 	東金野井浄水場 <ul style="list-style-type: none"> ・薬品注入設備更新工事

●水道施設の改築・更新（水道部）総計 1-3 地防 5-4

安定給水を図るため、浄・配水場の電気・機械設備を更新する。

取組項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
浄水設備の更新	上花輪浄水場 <ul style="list-style-type: none"> ・No.2 急速ろ過池更新工事 ・原水流入弁更新工事 	上花輪浄水場 <ul style="list-style-type: none"> ・No.4 急速ろ過池更新工事 	—
配水設備の更新	上花輪浄水場 <ul style="list-style-type: none"> ・配水流量計更新工事 中根配水場	東金野井浄水場 <ul style="list-style-type: none"> ・配水ポンプ設備実施設計 	東金野井浄水場 <ul style="list-style-type: none"> ・No.4 配水ポンプ設備更新工事

<ul style="list-style-type: none"> ・配水ポンプ設備更新工事 木間ヶ瀬浄水場 ・電気設備更新実施設計 桐ヶ作配水場 ・電気設備更新実施設計 ・薬品注入設備更新工事 	中根配水場 <ul style="list-style-type: none"> ・No.4配水ポンプ設備更新工事 木間ヶ瀬浄水場 <ul style="list-style-type: none"> ・薬品注入設備更新工事 ・動力設備更新工事 	中根配水場 <ul style="list-style-type: none"> ・No.5配水ポンプ更新工事 桐ヶ作配水場 <ul style="list-style-type: none"> ・電気設備更新工事
--	---	---

●水道施設の整備（水道部）総計 1-3

未普及区域の解消や安定給水を図るため、配水管の布設などを行う。

取組項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
重要給水施設への耐震管による専用配水管整備	HPPE φ 100 L=450m	HPPE φ 100 L=320m	HPPE φ 100 L=600m
直結給水方式の普及による配水管整備	GX φ 150 L=470m	GX φ 150 L=200m	GX φ 150 L=250m
未復旧区域への配水管（耐震管）整備	HPPE φ 50～φ 75 L=1,720m	HPPE φ 50～φ 75 L=1,790m	HPPE φ 50～φ 75 L=1,000m
老朽管耐震化整備	GX75～φ 150 L=3,450m	GX75～φ 200 L=2,100m	GX φ 75～φ 150 L=2,000m

（連続立体交差事業の整備促進）

●東武野田線連続立体交差事業（都市整備課）【再掲】

（医療関係者の災害対応力の向上）

●救急救命士の養成（消防本部）総計 4-1 地防 1-1

救急体制の充実を図るため、救急救命士の養成とともに、高度な救急救命処置を行うことのできる救急救命士を育成する。

取組項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
救急救命士新規養成	2名	2名	2名
ビデオ喉頭鏡気管挿管病院実習	6名	6名	6名
指導救命士新規養成	1名	1名	—

●救急車及び救急隊の充実・強化（消防本部）地防 1-1

救急体制の更なる充実を図るため、日勤による救急隊を増隊するとともに、引き続き高度な救急救命処置を行うことができる高規格救急車を配備する。

取組項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
救急隊増隊	—	—	1 隊増隊
高規格救急車の配備	—	—	1 台配備

●救助活動体制の充実・強化（消防本部）地防 1-1

救助体制の充実を図るため、車両及び資器材の充実・強化を図る。

取組項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
車両更新	—	—	関宿災対1号 野田救助1号
資器材整備	高機能救命ボート 1 艇	ドローン2機 救命ボート1艇	救命ボート1艇 エアートント1張

●消防署・所の非常用電源設備の整備（消防本部）総計 4-1 地防 1-1

発災時における災害対応機能を維持するため、消防活動拠点である消防庁舎の非常用電源設備等の整備を行う。

取組項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
非常用電源設備等の整備	消防本部非常電源の増設	—	関宿分署非常電源設備の改修

（物資等の供給に対する阻害要因の除去）

●学校・幼稚園立木伐採等事業（教育総務課）

小中学校及び幼稚園の敷地内植栽されている樹木のうち、民地や道路に越境し通行に支障を与えているもの及び校舎や電線等よりも高い樹木について、倒木などによって交通障害や停電を引き起こし、救助・救急活動等に支障を来さぬよう計画的に伐採等を行う。

令和元年度は枯れ木等を中心に伐採・^{せんてい}剪定を行った。令和2年度から3年度にかけては、校舎等よりも背の高い木等の強剪定等を実施する予定であり、大規模な伐採等はこれで終了する。その後は計画的に剪定をし、適正な樹木管理に努める。

取組項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
立木伐採等委託	小中学校立木伐採等委託	同左	同左

(し尿処理体制の構築)

- マンホールトイレの整備（防災安全課、環境保全課）地防 7-2

災害時における避難所の衛生環境の向上を図るため、下水道の供用開始区域内に位置する避難所又はその周辺にマンホールトイレを整備する。

取組項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
簡易トイレ等の整備	簡易トイレ	テント	簡易トイレ・テント
マンホールトイレの整備	—	マンホールトイレの整備方針の検討	マンホールトイレの整備方針の検討

(災害廃棄物処理体制の構築)

- 災害廃棄物処理計画・マニュアルによる対応（清掃計画課）

災害発生時に円滑な廃棄物処理を行う。

取組項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
野田市災害廃棄物処理計画	—	計画の見直し	—

事前に備えるべき目標 3 必要不可欠な行政機能を確保する

(業務継続体制の構築)

- 業務継続計画<地震対策編>による対応（行政管理課）総計 4-1 地防 1-1
継続的に計画の見直しを行うとともに、職員に対して計画の習熟を図るため、訓練・研修等の実施を検討する。

取組項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
計画の見直し	<ul style="list-style-type: none"> ・業務継続計画（震災編）の見直しの検討 ・業務継続計画（風水害編）の策定の検討 ・職員研修の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・業務継続計画（震災編）の改訂 ・業務継続計画（風水害編）の策定 ・職員研修の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員研修の実施 ・計画に沿った訓練の実施

事前に備えるべき目標 4 必要不可欠な情報通信機能・情報サービスを確保する

(防災行政無線を主体とした情報伝達手段の充実強化)

● 防災用無線機器の更新（消防本部） 総計 4-1 地防 1-2 風 1-2

災害時における防災関係機関相互の情報伝達を迅速化し、円滑な防災活動を行うため、基地局及び移動局の無線機器を更新する。

取組項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
基地局及び移動局更新	<ul style="list-style-type: none"> ・ 6 市消防指令センター運用 ・ アナログ無線設備撤去 ・ 通信機械室の既存無線機器撤去 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 6 市及び 10 市消防指令センター運用 ・ アナログ無線設備撤去 ・ 通信機械室の既存無線機器撤去 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 10 市消防指令センター運用

事前に備えるべき目標 5 経済活動を機能不全に陥らせない

(被災地における物資の確保)

●被災地における物資の確保（防災安全課）地防 7-1

燃料・食料等の物資を確保するために災害時受援計画を策定するとともに、物資の供給・輸送等に関する協定の締結を行う。

取組項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
受援計画策定	—	計画の検討	計画策定
石油協会	協定締結	—	—
トラック協会	協定締結	—	—

(強い農業を実現させるための農業施設などの整備増強、防疫対策)

●災害に強い農業を実現させるため、産地の基幹施設やストックポイントの整備、農業用機械の増強、家畜の防疫対策などを推進する（農政課）

取組項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
施設・機械の増強 防疫対策	集出荷所蔵施設、卸 市場などの整備 農業用機械の導入 防疫対策調整	集出荷所蔵施設、卸 市場などの整備 農業用機械の導入 防疫対策調整	集出荷所蔵施設、卸市 場などの整備 農業用機械の導入 防疫対策調整

(幹線道路等の維持修繕)

●市道及び道路附属物の維持修繕（管理課）総計 4-2

取組項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
幹線道路等の整備	舗装補修（5件） 工事延長 L=734m	舗装補修（24件） 工事延長 L=4,085m 路面性状調査 L=147 k m 定期点検	舗装補修（24件） 工事延長 L=4,003m 計画策定
法面・道路附属物の 管理	—	定期点検	計画策定

事業名：野田市 修繕計画事業（舗装・点検・計画策定・修繕）

（事業期間：平成 29 年～、全体事業費：2,578 百万円）

事業名：野田市 修繕計画事業（道路附属物・点検・計画策定・修繕）

（事業期間：平成 30 年～、全体事業費：50 百万円）

事業名：野田市 修繕計画事業（法面・点検・計画策定・修繕）

(事業期間：平成 27 年～、全体事業費：6 百万円)

(幹線道路の整備)

- 都市計画道路中野台中根線の整備（道路建設課）【再掲】
- 都市計画道路堤台柳沢線の整備（道路建設課）【再掲】
- 市道の整備（道路建設課）【再掲】
- 生活道路修繕等事業（管理課）【再掲】

(橋梁等道路施設の維持修繕)

- 橋梁長寿命化（道路建設課）【再掲】
- 橋梁・大型カルバートの管理（管理課）【再掲】

(密集市街地の環境整備（不燃領域率の向上）)

- 野田市駅西土地区画整理事業（都市整備課）【再掲】
- 梅郷駅西土地区画整理事業（梅郷駅西土地区画整理事務所）【再掲】
- 住環境整備事業（都市整備課）【再掲】

(防災拠点の強化（交通結節点の改善）)

- 愛宕駅西口駅前広場の整備（愛宕駅周辺地区市街地整備事務所）【再掲】
- 愛宕駅東口駅前広場の完成形整備（愛宕駅周辺地区市街地整備事務所）【再掲】
- 歩行者ネットワークの整備（愛宕駅周辺地区市街地整備事務所）【再掲】
- 野田市駅西土地区画整理事業（都市整備課）【再掲】

(物資等の供給に対する阻害要因の除去)

- 学校・幼稚園立木伐採等事業（教育総務課）【再掲】

(農業・農村のもつ地域資源の適切な保全管理)

- 農業生産基盤の維持、また農地の持つ多面的機能の保全のため、農地及び農業用施設の適切な維持管理を推進する（農政課）

事前に備えるべき目標 6 ライフライン、燃料供給関連施設、交通ネットワーク等の被害を最小限に留めるとともに、早期に復旧させる

(無電柱化の推進)

- 野田市駅西土地区画整理（都市整備課）【再掲】

(上下水道の機能保持)

- 下水道施設の耐震化・更新（下水道課）地防 5-1

地震発生時に下水道の流下・処理機能を確保するため、管渠や処理場・ポンプ場の耐震化を進める。

取組項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
管渠の耐震化	下水道総合地震計画策定	管渠及びマンホールの耐震診断	管渠及びマンホールの耐震診断
ポンプ場の耐震化	下水道総合地震計画策定	平井汚水中継ポンプ場耐震診断 川間南汚水中継ポンプ場耐震診断	平井汚水中継ポンプ場耐震化工事詳細設計 川間南汚水中継ポンプ場耐震化工事詳細設計
ポンプ場電源供給設備の構築	下水道総合地震計画策定	平井汚水中継ポンプ場地震対策電源供給設備詳細設計	—

計画名称：野田市における安全・安心な公共下水道の推進（防災・安全）
（重点計画）

- 水道施設の耐震化（水道部）地防 5-1

災害発生時の安定給水を確保するため、水道施設の耐震化を行う。

取組項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
耐震化の検証	—	野田地域・送配水方法検討業務	—
基幹管路（導水管）への耐震管整備	—	GXφ150 L=500m	GXφ150 L=400m

(汚水処理機能の確保)

- 公共下水道の整備（下水道課）総計 1-3

座生川や利根運河等の水質改善を図り人口密集地域や認可区域の継続的な面整備の促進に努めている。

毎年、整備面積約 25 h a ・下水道整備率（人口）約 0.4%の進捗を図る。

取組項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
公共下水道の整備	○面整備 ○幹線整備 [整備] 整備面積 49.94 h a 整備延長 4.95 k m	同左 整備面積 27.04 h a 整備延長 5.26 k m	同左 整備面積 21.45 h a 整備延長 6.00 k m

計画名称：野田市における公共下水道の推進（重点計画）

●ストックマネジメントの推進（下水道課）総計 1-3 地防 5-4

良好な生活環境を守り、安定的な下水道サービスを提供するため、下水道施設の適正な維持管理及び計画的な改築を行う。

取組項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
管路施設の点検・調査	汚水・雨水管路の点検 N=228 箇所 汚水・雨水管路のカメラ調査 L=16.97 km	汚水・雨水管路の点検 N=221 箇所 汚水・雨水管路のカメラ調査 L=12.01 km	—
管渠の改築	—	—	管路の修繕・改築計画策定
ポンプ場（機械・電気設備）の改築	平井汚水中継ポンプ場電気改築詳細設計 川間南汚水中継ポンプ場電気改築詳細設計	平井汚水中継ポンプ場電気改築工事 平井汚水中継ポンプ場機械施設点検・調査及び修繕改築計画策定 川間南汚水中継ポンプ場機械施設点検・調査及び修繕改築計画策定	川間南汚水中継ポンプ場電気改築工事 平井汚水中継ポンプ場機械施設修繕改築詳細設計 川間南汚水中継ポンプ場機械施設修繕改築詳細設計
マンホールポンプ場施設の更新	汚水ポンプ設備更新	汚水ポンプ設備更新	汚水ポンプ設備更新
マンホール蓋の更新	随時	随時	随時

計画名称：野田市における安全・安心な公共下水道の推進（防災・安全）

(密集市街地の環境整備 (不燃領域率の向上))

- 野田市駅西土地区画整理事業 (都市整備課) 【再掲】
- 梅郷駅西土地区画整理事業 (梅郷駅西土地区画整理事務所) 【再掲】
- 住環境整備事業 (都市整備課) 【再掲】

(幹線道路等の整備)

- 都市計画道路中野台中根線の整備 (道路建設課) 【再掲】
- 都市計画道路堤台柳沢線の整備 (道路建設課) 【再掲】
- 市道の整備 (道路建設課) 【再掲】
- 生活道路修繕等事業 (管理課) 【再掲】

(橋梁等道路施設の維持修繕)

- 橋梁長寿命化 (道路建設課) 【再掲】
- 橋梁・大型カルバートの管理 (管理課) 【再掲】

(連続立体交差事業の整備促進)

- 東武野田線連続立体交差事業 (都市整備課) 【再掲】

(農業用施設の維持管理)

- 公共施設の計画的保全 (農政課) 【再掲】

事前に備えるべき目標 7 制御不能な複合災害・二次災害を発生させない

(民間建築物の適切な管理)

●空家等対策の推進（防災安全課）総計 4-1

空家等に関する対策を総合的かつ計画的に実施するため、空家等対策計画を策定し、空家の利活用などについて、広範な視点で検討を進める。

取組項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
空家等対策の推進	—	計画の検討	計画の策定

(未利用公共建築物の解体)

●未利用公共建築物（管財課）

未利用となっている公共建築物は、老朽化が進んでいることから解体を進める。

取組項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
未利用公共建築物の解体	—	旧教職員住宅 関宿クリーンセンター 関宿し尿中継槽	関宿クリーンセンター —

●旧教職員住宅の解体（管財課）

旧教職員住宅は、用途廃止後未利用となっており、老朽化が進んでいることから解体を進める。

取組項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
旧教職員住宅の解体	—	解体実施	—

(制御不能な複合災害・二次災害を発生させない)

●初期消火体制の充実強化（消防署）総計 4-1 地防 4-3

二次災害及び災害の拡大を防止するため災害の初期に常備消防の人員、車両等を投入し災害の拡大防止を図る。

取組項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
常備消防職員の増員	条例改正 定員 172 から 181	更なる増員については協議中	—

(密集市街地の環境整備（不燃領域率の向上）)

●野田市駅西土地区画整理（都市整備課）【再掲】

●梅郷駅西土地区画整理事業（梅郷駅西土地区画整理事務所）【再掲】

●住環境整備事業（都市整備課）【再掲】

(公共施設の耐震化・計画的保全等)

- 公共施設の耐震化（各所管課）〔再掲〕
- 公共施設の計画的保全（各所管課）【再掲】
- 子ども館の充実（児童家庭課、営繕課）【再掲】

(幹線道路の整備)

- 都市計画道路中野台中根線の整備（道路建設課）【再掲】
- 都市計画道路堤台柳沢線の整備（道路建設課）【再掲】
- 市道の整備（道路建設課）【再掲】
- 生活道路修繕等事業（管理課）【再掲】

(橋梁等道路施設の維持修繕)

- 橋梁長寿命化（道路建設課）【再掲】
- 橋梁・大型カルバートの管理（管理課）【再掲】

(上下水道の機能保持)

- 下水道施設の耐震化・更新（下水道課）【再掲】
- 水道施設の耐震化（水道部）

事前に備えるべき目標 8 社会・経済が迅速かつ従前より強靱な姿で復興できる条件を整備する

●防犯カメラの設置管理（防災安全課）総計 4-1

地域の安全を確保するため防犯カメラを設置する。

取組項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
防犯カメラ設置	114 台	129 台	144 台

●防犯パトロール隊の支援推進（防災安全課）総計 4-1

地域の防犯力の向上のため、防犯パトロールが継続的に活動できるよう、野田市防犯組合への支援を行う。

取組項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
野田市防犯組合への支援	補助金の交付、啓発 物資の交付 講演会の実施	補助金の交付、啓発 物資の交付 講演会の実施	補助金の交付、啓発 物資の交付 講演会の実施

（地域におけるコミュニティ活動の推進）

●自治会への加入促進（市民生活課）総計 5-1 地防 1-1

住民同士の助け合い、支え合いによる地域運営が持続可能となる体制づくりを進めるため、自治会への加入を促進する。

取組項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
自治会加入の促進	加入促進	加入促進	加入促進

（安全・安心な避難所の運営）

●避難所運営委員会の活動支援（防災安全課）地防 1-1

大規模災害発生時に、避難所を円滑に開設・運営する体制を整備するため、市民が主体となった避難所運営委員会を組織していく。

取組項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
避難所運営委員会数	0	4	8

（災害時の公衆トイレ対策）

●住宅密集地区内公園に公衆トイレ整備（みどりと水のまちづくり課）

区画整理で整備された地区内において、誘致距離が 500m程度の区域でかつ面積規模が 0.2ha 以上の街区公園のうち、民間店舗等を含めトイレの確保が難しい箇所について、災害時のトイレ確保が困難な場所にトイレ整備を進めていく。

取組項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
公園トイレ整備	—	対象箇所抽出	整備手法検討

(強い農業を実現させるための農業施設などの整備増強)

●災害に強い産地の基幹施設やストックポイントの整備、農業用機械の増強を行い、災害後であっても早期に農業を開始できる態勢を整え、市内産業における雇用を継続させる。(農政課)

取組項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
施設・機械の増強	集出荷所蔵施設、卸市場などの整備 農業用機械の導入	集出荷所蔵施設、卸市場などの整備 農業用機械の導入	集出荷所蔵施設、卸市場などの整備 農業用機械の導入

(公共施設の耐震化・計画的保全等)

- 公共施設の耐震化（各所管課）[再掲]
- 公共施設の計画的保全（各所管課）【再掲】
- 子ども館の充実（児童家庭課、営繕課）【再掲】

備考

※総合計画との整合を図る必要があるため、アクションプラン編の各項目に総合計画の基本計画の該当箇所を表示する。また、地域防災計画の該当部分についても記載する。

例 1) 総計 3-1 → 総合計画

3 は基本目標の番号、1 は基本方針の番号

例 2) 地防 8-1 → 地域防災計画 震災編

第 2 章 災害予防計画 第 8 節の項目 第 1 の内容

例 3) 風 4-3 → 地域防災計画 風水害編

第 2 章 災害予防計画 第 4 節の項目 第 3 の内容